

## 考慮すべき現状と社会潮流

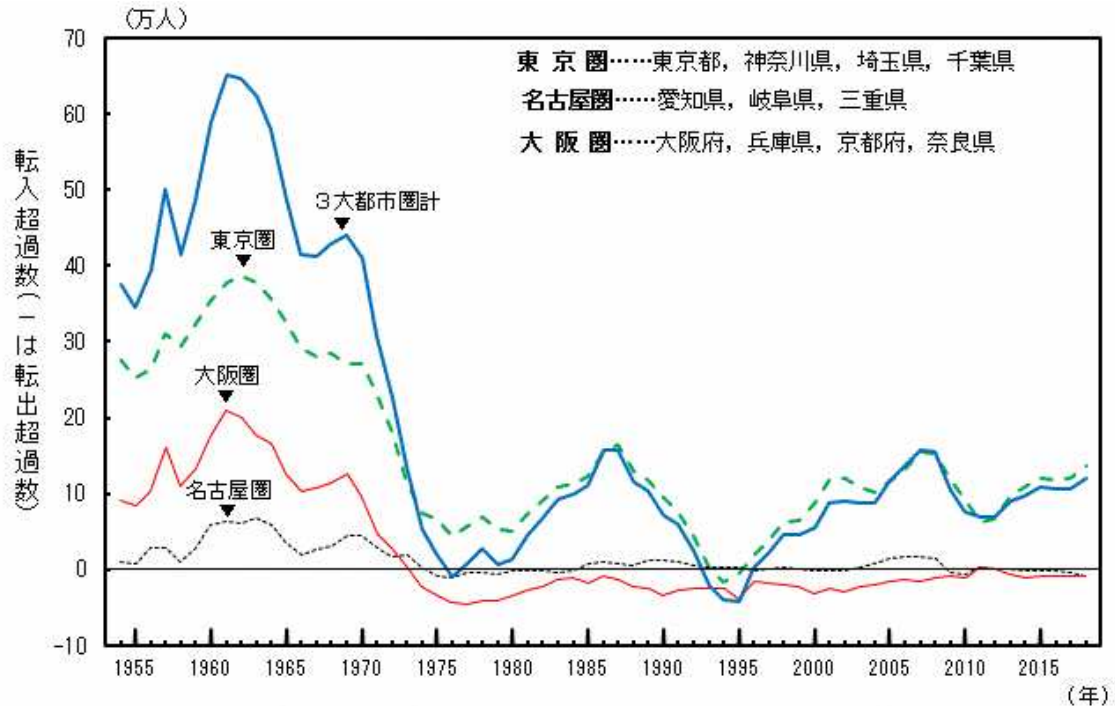
### 1 社会潮流

#### 東京一極集中の進行

- ・人口流動は、東京圏への一極集中が今後も進行します。(名古屋圏は流入超過になりません)
- ・豊橋市は、現状転入超過ですが、外国人の転入によるところが大きいと考えられます。

#### ○3大都市圏の転入超過数の推移（日本人移動率：1954～2018年）

- ・東京圏は転入超過、名古屋圏及び大阪圏は2013年以降6年連続で転出超過となっています。



資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告 平成30年（2018年）結果」（H31.1.31公表）

<https://www.stat.go.jp/data/idou/2018np/kihon/youyaku/index.html>

#### ○愛知県内市町村の人口移動

- ・愛知県内54市町村の内、転入超過は26市町村（48.1%）、転出超過は28市町村（51.9%）となっています。
- ・豊橋市は全体で見れば転入超過ですが、県内移動を見ても転出超過となっています。

移動者数（市区町村・県内外別）

平成28年10月～29年9月

	総 数			県 内 移 動			県 外 移 動		
	転 入	転 出	転入超過	転 入	転 出	転入超過	転 入	転 出	転入超過
愛 知 県	378 078	353 580	24 498	206 490	207 045	△ 555	171 588	146 535	25 053
名 古 屋 市	156 680	144 252	12 428	85 886	84 439	1 447	70 794	59 813	10 981
豊 橋 市	12 297	12 218	79	4 629	5 237	△ 608	7 668	6 981	687
岡 崎 市	16 003	14 814	1 189	8 159	7 761	398	7 844	7 053	791
豊 川 市	6 310	5 535	775	3 443	3 027	416	2 867	2 508	359
豊 田 市	17 739	17 634	105	7 025	9 028	△2 003	10 714	8 606	2 108
蒲 郡 市	2 460	2 300	160	1 426	1 525	△ 99	1 034	775	259
新 城 市	1 347	1 534	△ 187	662	983	△ 321	685	551	134
田 原 市	1 718	2 016	△ 298	880	1 053	△ 173	838	963	△ 125

※転入超過での「△（マイナス）」は転出超過

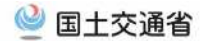
資料：愛知県人口動態調査

## リニア中央新幹線開業

- ・ 8年後の2027年に品川-名古屋間が開通し、40分で名古屋から東京まで移動できる交通環境が生まれます。
- ・ 「豊橋駅」に停車するひかり・こだまの増便に向けた活動を三河地域の官民協働で展開します。

## ○リニア中央新幹線の計画概要

### リニア中央新幹線の概要



※1 中央新幹線品川・名古屋間工事実施計画(その1)(H26.10.17認可)による  
 ※2 中央新幹線(東京都・大阪市間)調査報告書(H21.12.24)による  
 ※3 財政投融資の活用による

### <リニア中央新幹線の整備計画>

建設線	中央新幹線	
区間	東京都・大阪市	
走行方式	超電導磁気浮上方式	
最高設計速度	505キロメートル/時	
建設に要する費用の概算額 (車両費を含む。)	90,300億円	
その他必要な事項	主要な経過地	甲府市附近、赤石山脈(南アルプス)中南部、名古屋市附近、奈良市附近

(注) 建設に要する費用の概算額には、利子を含まない。

資料：国土交通省 [https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo\\_fr1\\_000041.html](https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr1_000041.html)

## ○東海道新幹線の輸送形態の転換と沿線地域の利便性向上（新幹線豊橋駅の影響）

リニア中央新幹線が整備され、東海道新幹線の「のぞみ」型の旅客輸送が担っている輸送ニーズの多くがリニア中央新幹線に転移することにより、東海道新幹線のサービスも相対的に「ひかり」・「こだま」型を重視した輸送形態へと変革することが可能となります。また、現在「のぞみ」型が停車しない駅における東海道新幹線の利用機会を増加させるほか、新駅の設置などの可能性も生じ、東海道新幹線利用者の利便性向上及び東海道新幹線沿線地域の活性化に寄与することが期待されます。

そこで、三河地域では、官民協働で三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会を設立し、ひかり、こだまの増便に向けた活動を展開します。

資料：交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会中央新幹線小委員会「中央新幹線の営業主体及び建設主体の指名並びに整備計画の決定について」答申(平成23年5月12日)[2. 中央新幹線の意義について]より抜粋

## 自然災害に対する懸念

- ・愛知県三河部には、過去大規模地震が起きた歴史があります。
- ・今後も、南海トラフ地震をはじめ、台風などの水害を含め、自然災害に対する備えが求められています。

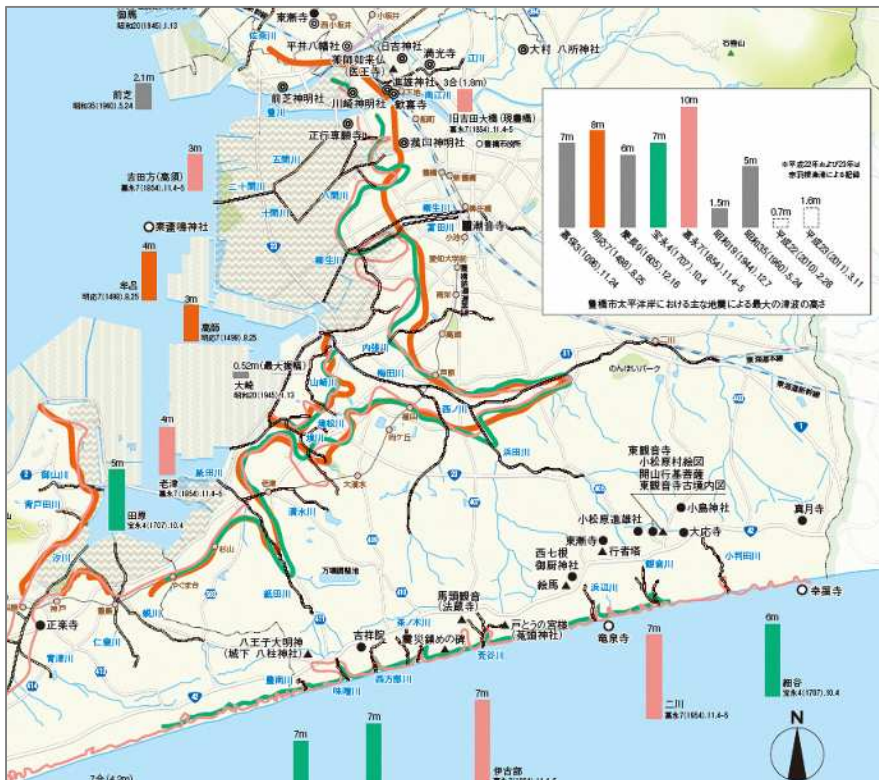
### ○愛知県（三河部）に被害を与えた既往の地震

発生年	M	地震名	死者行方不明者	被害・特徴
1586	7.8	天正地震 内陸型	死者 5,500 人以上	震央は伊勢湾。長嶋付近で大被害・震度 7、三河部 5~6、津波高 2~4m
1707	8.6	宝永地震 海溝型	不明	渥美郡、吉田で大被害。震度 6~7、津波は渥美表浜で 6~7m
1854	8.4	安政地震 海溝型	不明	三河、知多、尾張沿岸部で被害大。震度 5~6、津波は渥美表浜で 8~10m
1944	7.9	東南海地震 海溝型	1,223 人	震度 5~6。県下全体で被災、名古屋臨海部の被害大。
1945	6.8	三河地震 内陸型	死者 2,306 人	三河南部の断層地震。西三河南部で震度 6~7、津波は蒲郡で 1m。

資料：豊橋市地域防災計画（地震編）より

### ○地震による津波の歴史

嘉永 7 年（1854 年）の安政地震時に、最大 10m の津波が観測されています。



資料：東三河地域防災協議会「愛知県東三河地域における地震による津波の歴史」

### ○南海トラフ地震被害予測（H26.8 豊橋市防災会議公表）

- ・豊橋市は、震度 7、M9.0、最大津波高 19.0m、死者 4,733 人、建物被害 68,215 棟が予測されています。

資料：豊橋市 <http://www.city.toyohashi.lg.jp/16584.htm>

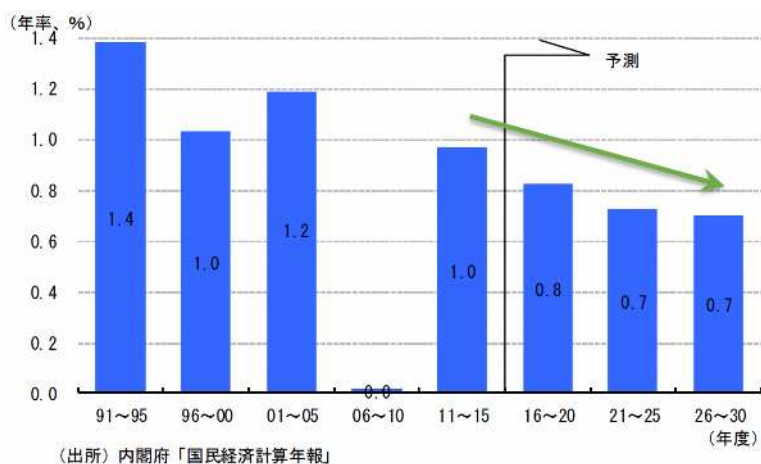
## 国内経済の長期見通し

- ・東京オリンピック・パラリンピック後も、5Gの商用化・普及、大阪・関西万博（2025年）、リニア建設（2027年開通予定）などの大型開発で経済の急減は回避できる見込みです。
- ・1人当たり実質 GDP 成長率も、人手不足状態は続くが企業の生産性向上施策等もあり上昇見込みです。

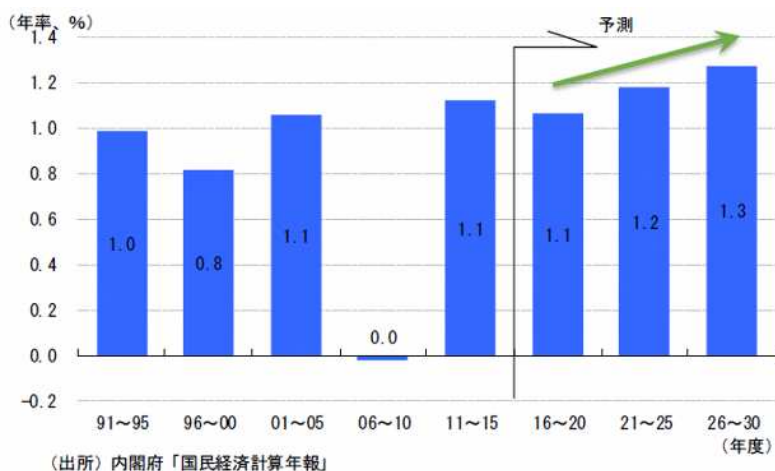
### ○日本の実質 GDP 成長率の予測（5年平均）

	(年率換算値、%)				
	2006～2010年度 (実績)	2011～2015年度 (実績)	2016～2020年度 (予測)	2021～2025年度 (予測)	2026～2030年度 (予測)
実質 GDP 成長率	0.0	1.0	0.8	0.7	0.7
内需（寄与度）	0.2	1.3	0.6	0.6	0.6
個人消費	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4
住宅投資	-7.0	1.8	-2.1	-1.5	-1.8
設備投資	-2.9	3.7	1.9	1.6	1.9
在庫投資（寄与度）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
政府消費	1.2	1.4	0.8	0.7	0.7
公共投資	-2.7	0.8	-0.6	0.2	0.2
外需（寄与度）	0.4	-0.3	0.2	0.1	0.1
輸出	2.8	2.1	2.8	1.6	1.4
輸入	0.3	4.1	1.5	1.0	1.0
民需（寄与度）	0.3	1.0	0.5	0.5	0.5
公需（寄与度）	-0.1	0.3	0.1	0.2	0.1
名目 GDP 成長率	-1.0	1.3	1.0	1.1	1.2
GDPデフレーター	-1.0	0.3	0.1	0.3	0.5
一人当たり GDP（実質）	0.0	1.1	1.1	1.2	1.3

(出所) 内閣府「国民経済計算年報」、総務省「人口推計」



### ○ 1人当たりの実質 GDP 成長率の予測（5年平均）

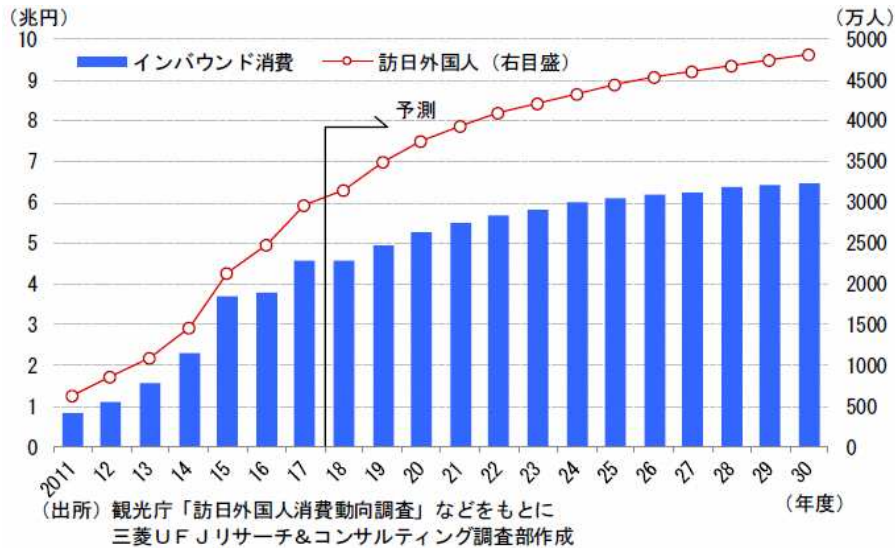


出典：日本経済の中期的見通し（2018～2030年度）～生産性向上への挑戦が続く日本経済（三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱ 2019年4月4日）

## インバウンドの増加

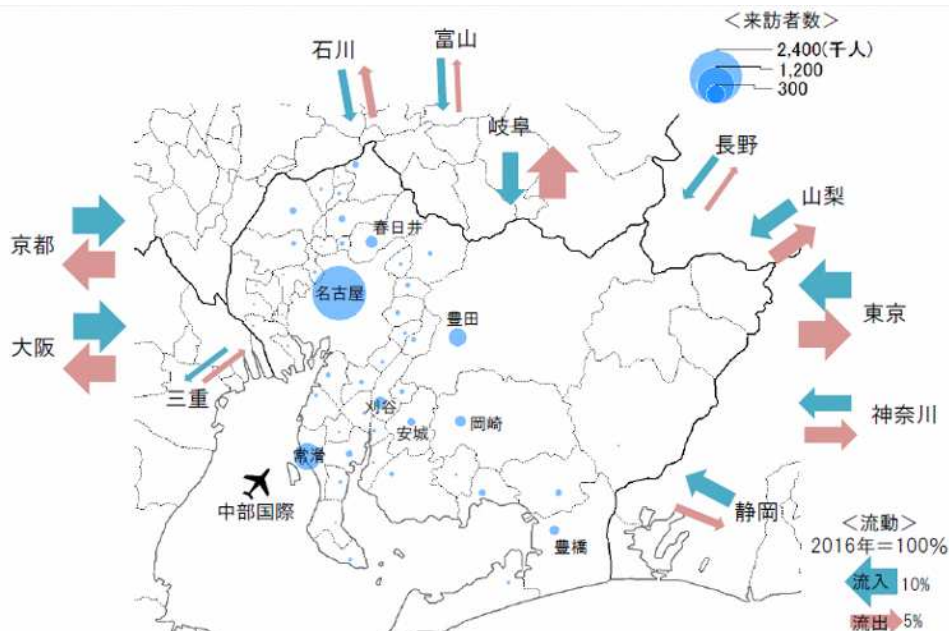
- ・訪日外国人数は増加傾向。2018年は3,119万人、訪日外国人消費額（インバウンド消費額）も過去最高の4.5兆円（観光庁統計）です。ただし、ホテルのキャパシティ不足が最も大きな課題のひとつとなっています。
- ・インバウンドの約5割は中部国際空港から入国しており、来訪者の県内シェアは名古屋市が圧倒的です。名古屋市以外では常滑市、大手メーカーが立地する豊田市、豊橋市、岡崎市等が多く、ビジネス目的の訪問者が多いと推測されます。

## ○訪日外国人数とインバウンド消費額の予測



出典：日本経済の中期的見通し（2018～2030年度）～生産性向上への挑戦が続く  
日本経済（三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱ 2019年4月4日）

## ○市町村別来訪者数と主要ディステーション



注) 来訪者数は㈱NTTドコモ、㈱ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計®」により2016年の昼間帯（10～18時）に各市町村に2時間以上滞在した延べ人数を円のサイズで表示。また、国土交通省「FF-Data」（訪日外国人流動データ）により2016年の愛知県への他都府県からの流動について矢印の太さで表示。

出典：東海ウォッチ～インバウンド調査 東海地方におけるインバウンドの現状（日本政策投資銀行、㈱日本経済研究所 2018年9月）

## 持続可能な開発目標 SDGs

- ・SDGs は、2015 年国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための国際目標です。
- ・先進国が率先して取り組む普遍的な考えで、豊橋市も国際社会の一員としてまちづくりにSDGs の理念を取り入れています。

豊橋市では、誰もが安心して暮らせる地域を目指し「持続可能な豊橋」を推進しています。インドネシアでの水道技術支援やボルネオ島での野生動物保全活動などの国際貢献に資する取り組みのほか、バイオマス活用センターの整備による地球温暖化防止や循環型社会の推進など多くの施策にSDGs の理念を取り入れ、行政課題の解決や地域活性化に役立てています。



出典：豊橋市 HP

### ■豊橋市における 2030 年のあるべき姿

#### 【目指す将来像】

- 豊川水系でつながる東三河地域の水環境及び森林環境が持続可能な活動や教育等により保全されている
- 「現在から未来へ」「豊橋・東三河から世界（開発途上国）へ」水道技術が継承され、安全・安心な水が安定的に供給されている

#### 【将来像の構成要素】

##### 1 豊川水系の恵みが受け継がれる都市

東三河地域の自治体や関係団体等との連携により豊川水系の水源林が適正に維持管理され、優れた水道技術を後世へと継承することで、将来にわたり安全・安心な水が安定的に地域住民や企業に給水される水循環社会が形成されている。

##### 2 環境保全意識が高く国際感覚に優れた都市

これまで熱心に取り組んできた ESD 等の環境教育や、国際感覚に優れた子どもたちを育てるための英語イメージ教育※<sup>1</sup>等により、世界的な視点を持って地域で活躍するグローバル※<sup>2</sup>な次代の担い手が育っている。

##### 3 開発途上国の水環境改善に寄与する都市

高い技術と知識を有する豊橋市の水道技術者を開発途上国へ派遣し、水道施設の改善並びに技術指導を行うことで、日本と同水準の「飲める水道水」が地域住民に行き渡るようになっている。

##### 4 グローバル経験が活かされた水道技術力の高い地域

国際協力活動を経験した水道技術者が、東三河地域での水道技術指導や講演・相談などを行い、その知識を地域へと還元することで、東三河地域全体で持続可能な水道技術力の向上が図られるとともに、他地域の自治体にも技術指導等を行う自治体版水メジャーとして活躍している。

※<sup>1</sup> イメージ教育…国語・道徳以外の授業を英語で行い、英語に浸りきった生活を通じて英語と国際感覚を身に付ける教育法。(イメージ＝浸すこと)

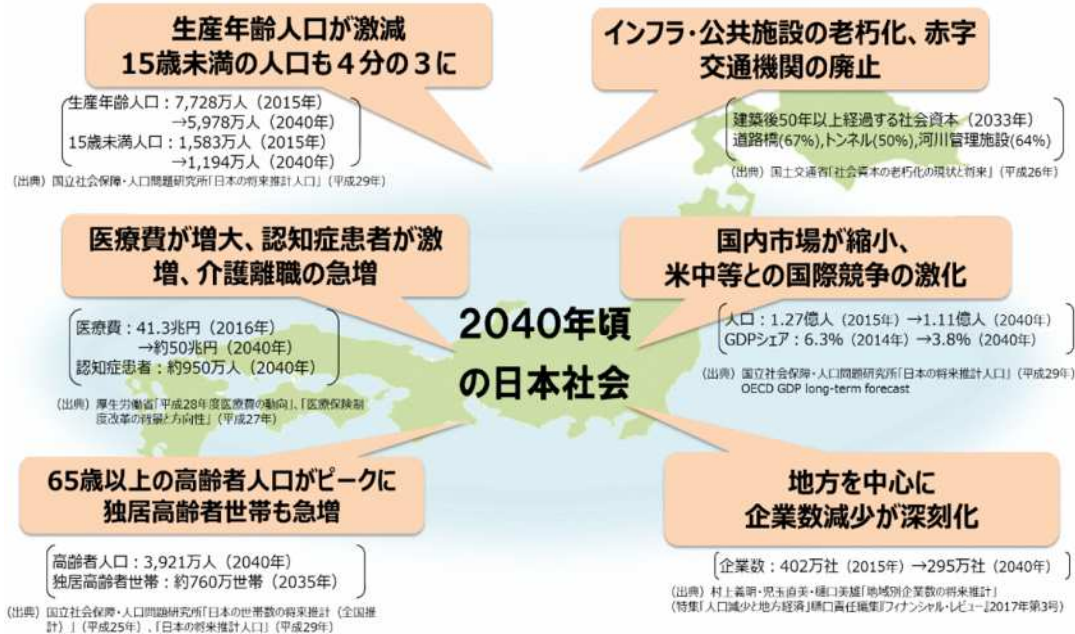
※<sup>2</sup> グローバル…「グローバル(地球規模の)」と「ローカル(地方的)」を掛け合わせた造語。地球規模の視野を持ち、地域視点で行動すること。

出典：豊橋市 SDGs 未来都市計画(豊橋市 2019年8月)

## 生活スタイルの変化

- ・わが国の人口減少が進むことで、2040年頃には様々な課題が一層深刻化すること見込まれます。
- ・AI、IoT など情報通信技術の発展は深刻化する課題解決を図るとともに、様々な分野へのパラダイムシフトをもたらす可能性があり、自治体においても、それらの技術を使いこなして対応していくことが求められます。

### ○2040年頃の日本の社会構造・課題



出典：「未来をつかむTECH戦略」(平成30年8月) 情報通信審議会 情報通信政策部会 IoT新時代の未来づくり検討委員会

### ○2030年代に想定される未来の姿の例



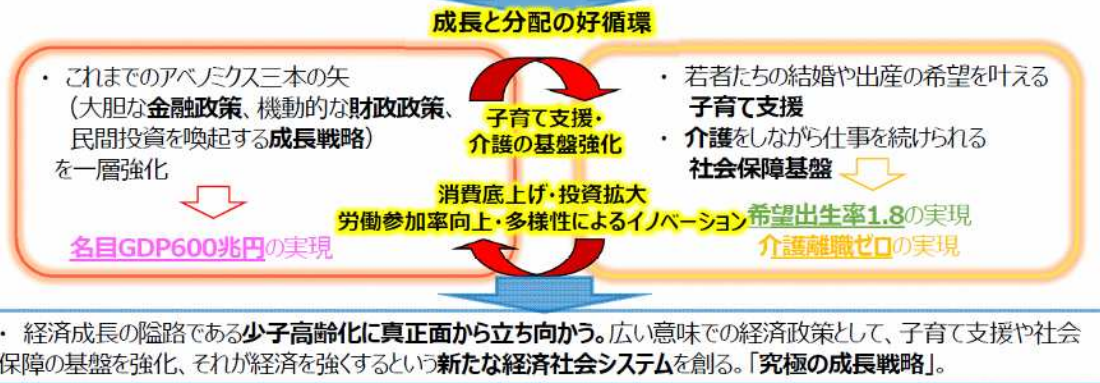
出典：「未来をつかむTECH戦略」(平成30年8月) 情報通信審議会 情報通信政策部会 IoT新時代の未来づくり検討委員会

## ダイバーシティ

- ・政府では、少子高齢化に対応し、人生100年時代を有意義なものにするため、「一億総活躍社会」の形成を目指しています。
- ・とりわけ生産年齢人口の減少に伴う労働力不足の課題を払拭するとともに、女性や高齢者、障害者、外国人等の労働意欲の高まりに対応するうえで、柔軟に働くことができる環境づくりが不可欠となります。

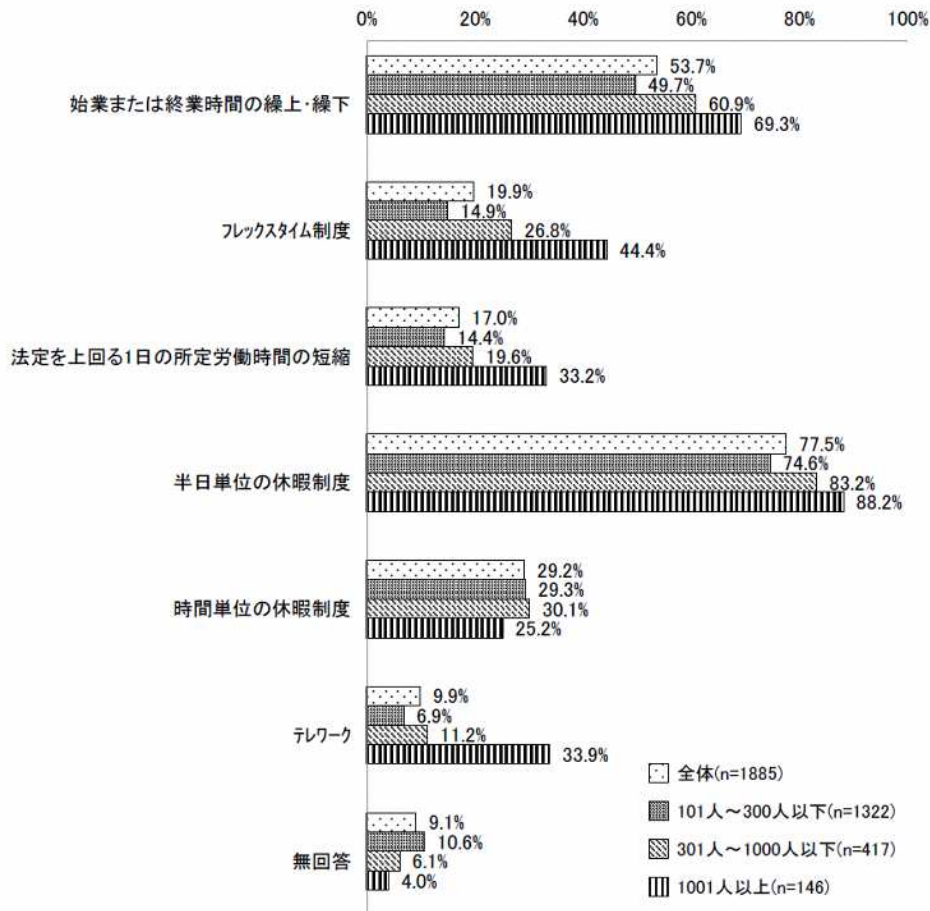
## ○ニッポン一億総活躍プランに示された成長と分配の好循環メカニズム

- ・女性も男性も、お年寄りも若者も、一度失敗を経験した方も、障害や難病のある方も、家庭で、職場で、地域で、あらゆる場で、誰もが活躍できる、いわば全員参加型の**一億総活躍社会**を実現。



出典：内閣府 ニッポン一億総活躍プラン（平成28年6月）

## ○柔軟な働き方に関する制度で導入しているもの（複数回答）



出典：経済同友会 企業等における仕事と生活の調和に関する調査  
研究報告書（平成31年3月）

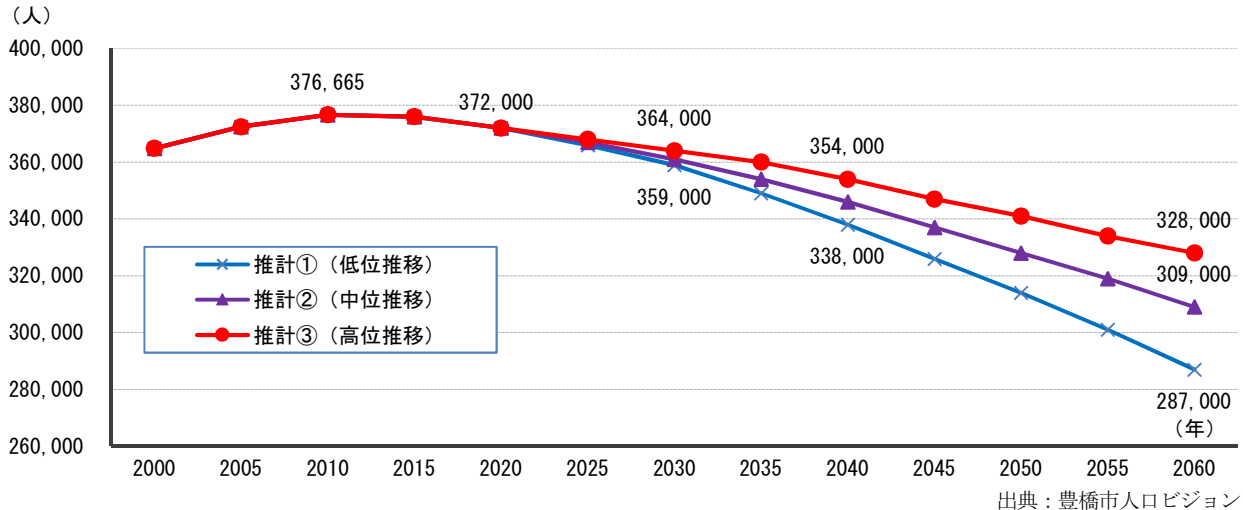


## 2 豊橋市の現状

### 豊橋市の人口推計

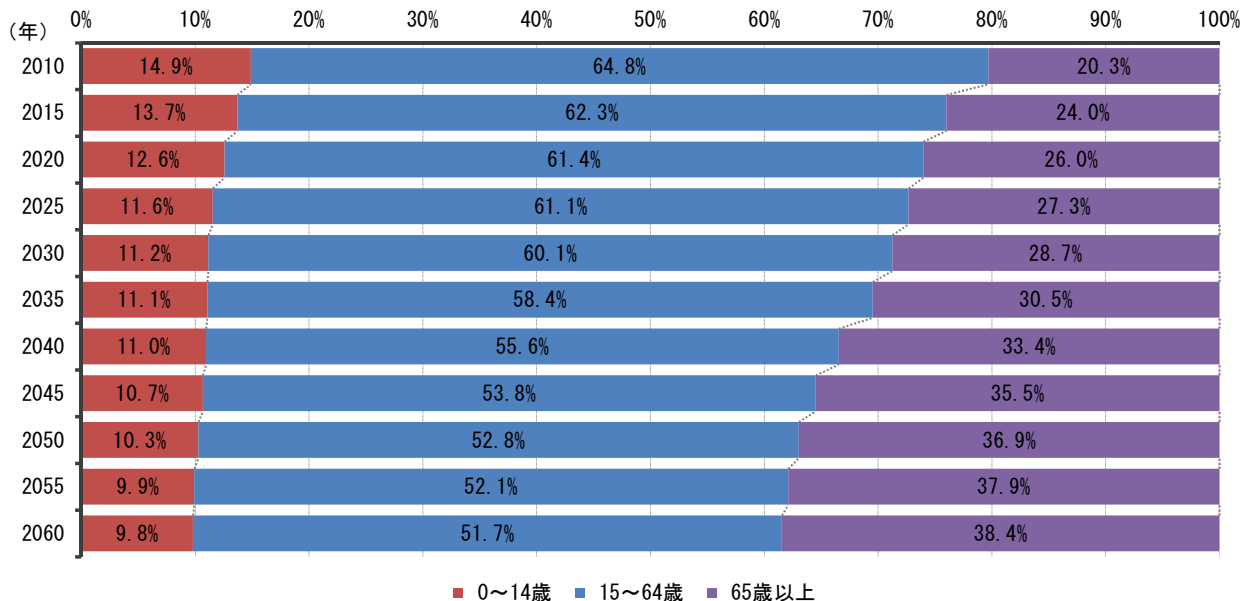
- 豊橋市の人口推計は2010年をピークに減少に転じ、自然動態及び社会動態が現状のまま(低位推移)であると、2060年には287,000人まで減少します。
- 年齢3区分別にみると、0-14歳の子どもの割合は縮小傾向にあり、2060年には9.8%と見込まれる一方、65歳以上の高齢者は拡大傾向にあり、2060年には38.4%となり、少子高齢化が進行しているのがわかります。

### ○豊橋市の人口推計



- 【将来人口の推計における仮定値の条件設定】
- 推計①：低位推移
- 合計特殊出生率：2035年までは、本市の合計特殊出生率の実績を基に、国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口（平成19年）」における愛知県の合計特殊出生率の推移に比例させ、以降は2025年～2030年、2030年～2035年における合計特殊出生率の推移に比例
  - ※参考：合計特殊出生率…2030年では1.62、2040年では1.64、2060年では1.68
  - 純移動率：好況基調により流入傾向が強かった2000年～2005年の純移動率と、景気後退により流出傾向が強かった2005年～2010年の純移動率の平均値を年齢5歳階級別に算出し、流入傾向を維持することとして固定（仮に純移動率を合計すると0.095になる）
- 推計②：中位推移（国の仮定値等を一部参考）
- 合計特殊出生率：2030年に1.67、2040年をピークに1.8となるように上昇させ、以降は1.8を維持
  - 純移動率：推計①と同じ
- 推計③：高位推移（国の仮定値に準拠）
- 合計特殊出生率：2030年に1.8、2040年をピークに2.07となるように上昇させ、以降は2.07を維持
  - 純移動率：推計①と同じ

### ○低位推計における年齢3区分別人口・構成比推移

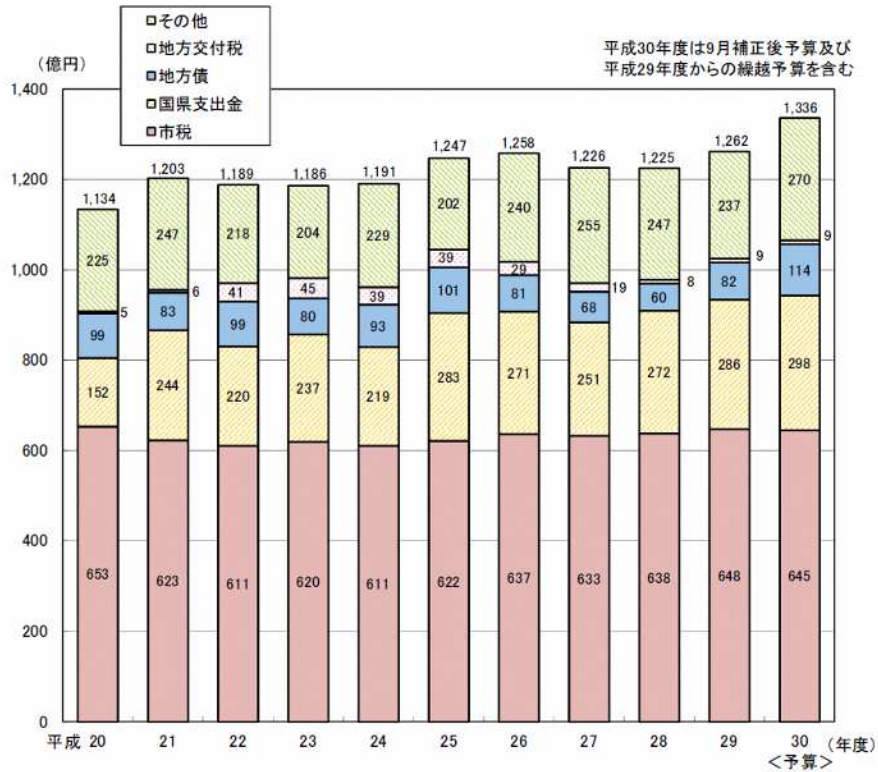


出典：豊橋市人口ビジョン

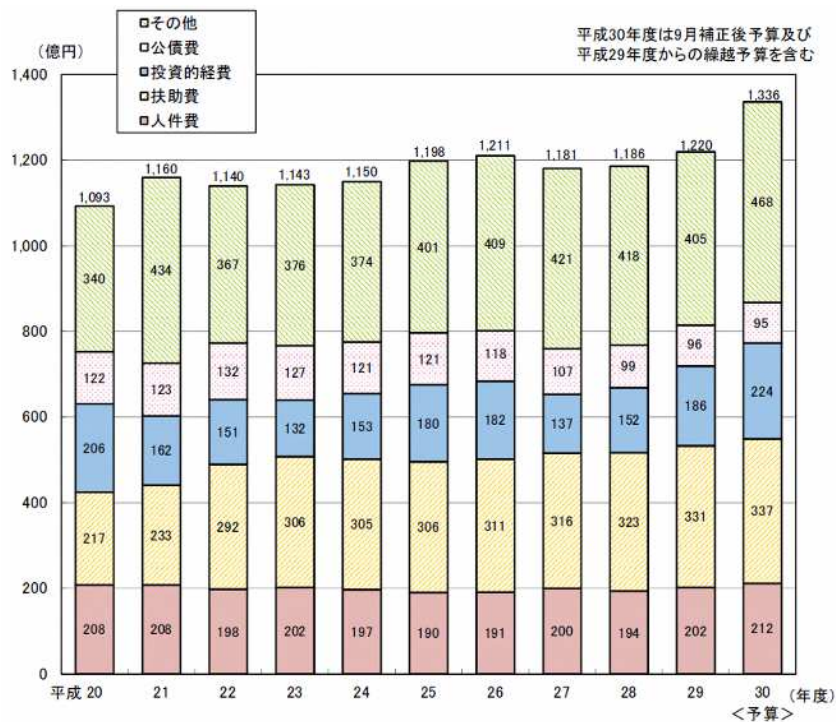
## 豊橋市の財政状況

- ・豊橋市は、歳入総額がこの10年間で1100億円から1300億円に増加しました。平成22年度から普通交付税の交付団体となっています。(財政力指数0.98：H29)
- ・歳出面では、扶助費（医療・介護・児童福祉等の社会保障関係費）が増加しています。

### ○一般会計（歳入決算額）の推移



### ○一般会計（歳出決算額）の推移

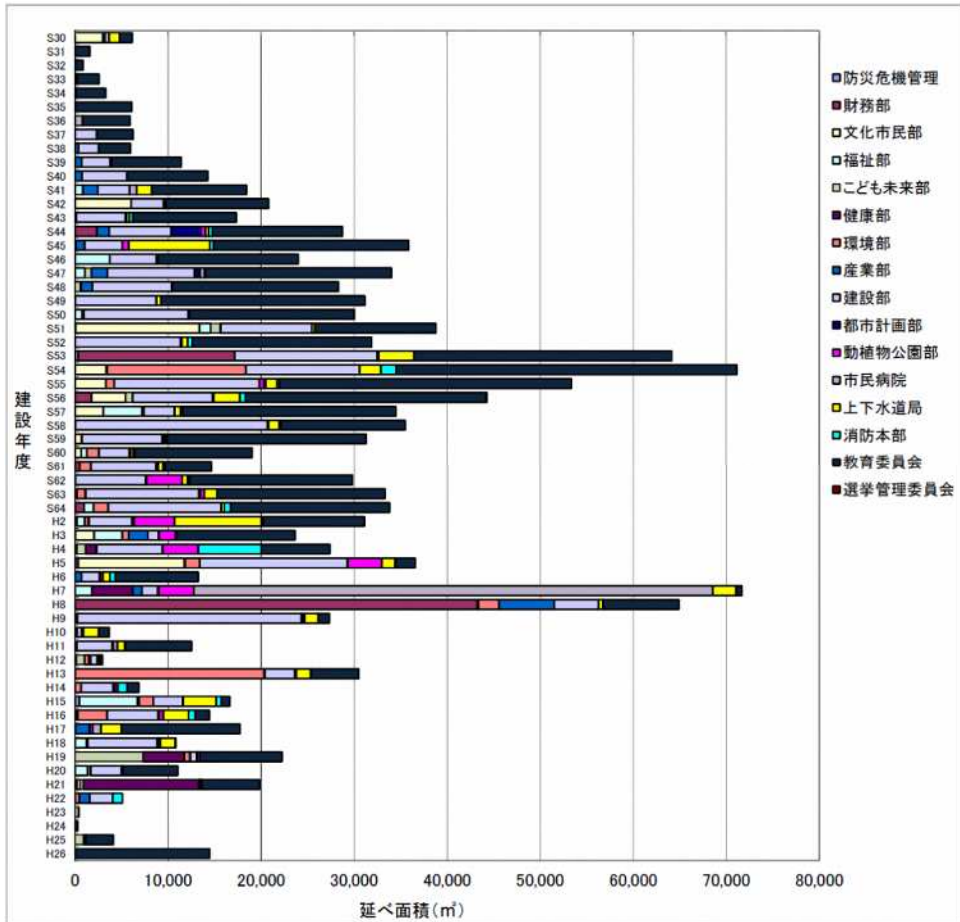


資料：豊橋市「平成30年度豊橋市行財政白書」(H31.3)

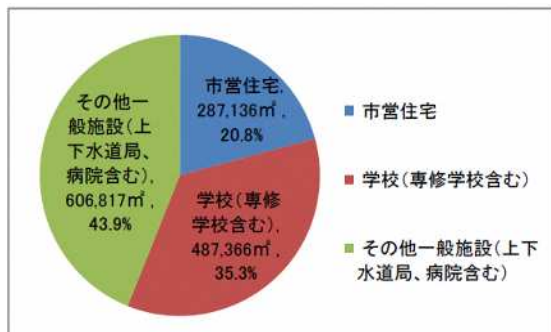
豊橋市の公共施設等総合管理方針

・豊橋市では、過去に建設した建物が、老朽化していく問題を抱えています。現状の公共施設の維持・管理費用は年間 85 億円で、既存施設の維持・更新費用は 130 億円程度必要との見通しがあり、約 45 億円の費用の確保または経費の抑制を図る目標を定めています。 扶助費の増加の中で投資的費用の確保が必要です。

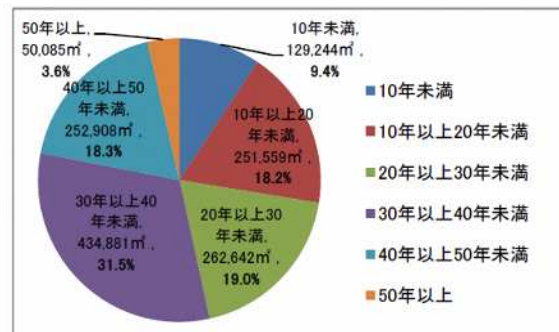
○豊橋市の建設年度別の建物延べ面積 (H27.3 末時点)



○施設用途別延べ面積の割合



○経過年数別延べ面積の割合



○今後の維持・更新費用の目標設定 (イメージ図)



資料：豊橋市「豊橋市公共施設等総合管理方針（公共施設等の最適化に向けて）」(H29.3) より